



ORACLE®

ORACLE MASTER Gold

「Gold DBA11g 新機能」 試験対策

日本オラクル株式会社 オラクルユニバーシティ

Agenda

- 移行試験概要
- 解説
- 試験にあたり

移行パス

ORACLE MASTER Portal - be an ORACLE MASTER -

RAC構築管理スキルの証 新資格11g R2 RAC Expert 登場

- › 11g R2 RAC Expert資格詳細
- › 12日より試験開始
- › 一番乗りを狙おう！
- › 腕試しをしてみる！

◀ 1 2 3 ▶

Oracle Database 11g ORACLE MASTER PLATINUM

Oracle Database 11g ORACLE MASTER GOLD

Oracle Database 11g ORACLE MASTER SILVER

Oracle Database 11g ORACLE MASTER BRONZE

Oracle Database 11g資格

- › 新規取得ラーニングパス
- › **移行パス** ← **クリック**

ORACLE MASTER

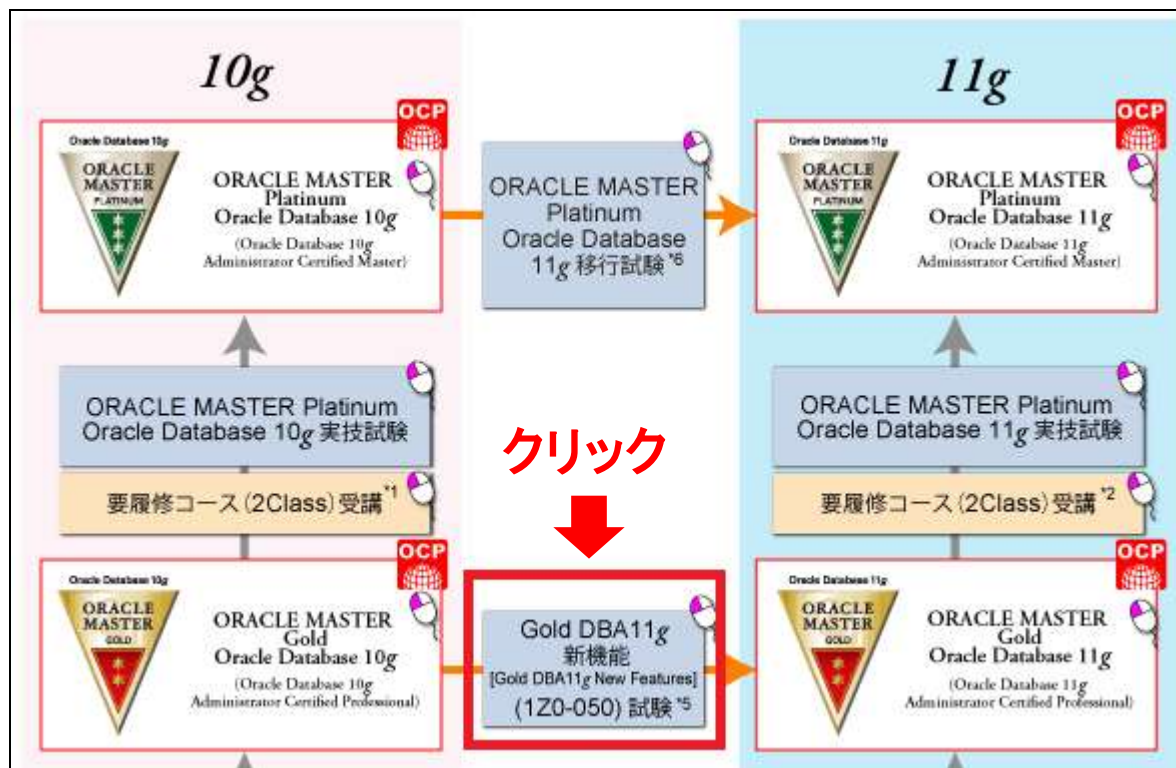
もしくは

オラクルマスター

で検索

ORACLE

移行パス



Gold DBA11g 新機能(1Z0-050-JPN)試験

Gold DBA11g 新機能(1Z0-050-JPN)試験

Gold DBA11g 新機能[Gold DBA11g New Features]

印刷用画面

試験番号: 1Z0-050

関連資格: [ORACLE MASTER Gold Oracle Database 11g](#)
[OPN認定スペシャリスト\(OPN Certified Specialist\)](#)

試験料(税込): 22,260円
[価格ポリシーについて](#)

試験のお申込み: [ピアノVUE社](#)

試験時間: 105分
このほか、試験受験時には受験契約の同意やアンケートのための時間(15~30分以内)が必要です。

出題数: 77問

合格率: 61%

[合格ラインは変更されることがあります。](#)
[合格ラインについて](#)

[おすすめ研修サービス](#) [追記事項および試験環境](#) [テスト内容チェックリスト](#) [不正行為](#)

▲ テスト内容チェックリスト

インストールおよびアップグレードの拡張機能

- Oracle Database 11gのインストール
- Oracle Database 11gへのアップグレード
- Oracle Direct NFS
- オンライン・パッチの使用

ストレージ管理の機能拡張

フラッシュバックおよびLogMinerの使用

- フラッシュバック・データ・アーカイブの概要
- フラッシュバック・データ・アーカイブの管理
- フラッシュバック・トランザクション・バックアウトの使用
- LogMinerの使用

その他の拡張機能

- 表のオンライン再定義における拡張機能の説明および使用
- ファイングレイイン依存性の管理における拡張機能
- DDL拡張機能の使用 - 改良されたテーブル・ロック・メカニズムの適用および非表示索引の作成

ORACLE

Agenda

- 移行試験概要
- 解説
- 試験準備にあたり

マルチセクションバックアップについて正しいものを選択してください

1. マルチ・セクション・バックアップでイメージ・コピーも作れる
2. VALIDATEコマンドをマルチ・セクションで行うことはできない
3. セクション数と同じ数のバックアップ・ピースが生成される

データファイルの マルチセクション・バックアップの取得

- BACKUPおよびVALIDATE DATAFILEコマンドのオプション:

SECTION SIZE <integer> [M | K | G]



1つの大規模なデータファイル

マルチセクションバックアップについて正しいものを選択してください

1. マルチ・セクション・バックアップでイメージ・コピーも作れる
2. VALIDATEコマンドをマルチ・セクションで行うことはできない
3. セクション数と同じ数のバックアップ・ピースが生成される

表領域の暗号化について正しいものを選択してください

1. 暗号化する表領域ごとに、個別にパスワードを設定できる
2. その表領域のデータを検索する度にパスワードを入力する必要がある
3. データ・ファイルへの書き込み時に暗号化している
4. 特定の表の列だけ暗号化することができる

暗号化された表領域の作成

- 暗号化された表領域の作成

1. 暗号化ウォレット作成するか、またはオープンします。

```
SQL> ALTER SYSTEM SET ENCRYPTION KEY IDENTIFIED BY  
"welcome1";
```

2. 暗号化キーワードを使用して表領域を作成します。

```
SQL> CREATE TABLESPACE encrypt_ts  
2> DATAFILE '$ORACLE_HOME/dbs/encrypt.dat' SIZE 100M  
3> ENCRYPTION USING '3DES168'  
4> DEFAULT STORAGE (ENCRYPT);
```

表領域の暗号化について正しいものを選択してください

1. 暗号化する表領域ごとに、個別にパスワードを設定できる
2. その表領域のデータを検索する度にパスワードを入力する必要がある
3. データ・ファイルへの書き込み時に暗号化している
4. 特定の表の列だけ暗号化することができる

SecureFilesの使用

- Oracle SecureFilesには、次のような高度な機能があります。
 - 優れたLOB圧縮
 - 重複除外
 - 透過的暗号化
- これらの機能によって、データベースのセキュリティ、信頼性およびスケーラビリティが向上します。



ORACLE

SecureFilesの使用

```
CREATE TABLE func_spec (  
  id number, doc CLOB ENCRYPT USING 'AES128' )  
LOB(doc) STORE AS SECUREFILE  
(DEDUPLICATE LOB CACHE);
```

```
CREATE TABLE test_spec (  
  id number, doc CLOB)  
LOB(doc) STORE AS SECUREFILE  
(COMPRESS HIGH KEEP_DUPPLICATES CACHE);
```

```
CREATE TABLE design_spec (id number, doc CLOB)  
LOB(doc) STORE AS SECUREFILE (ENCRYPT);
```

```
CREATE TABLE design_spec (id number,  
                           doc CLOB ENCRYPT)  
LOB(doc) STORE AS SECUREFILE;
```

フラッシュバック・データ・アーカイブを設定している表でエラーになるコマンドすべてを選択

1. DELETE
2. UPDATE
3. DROP
4. TRUNCATE

フラッシュバック・データ・アーカイブの使用

安全性の高い効率的な方法で、すべてのOracleデータに対する変更履歴を透過的に追跡します。

- **安全性**

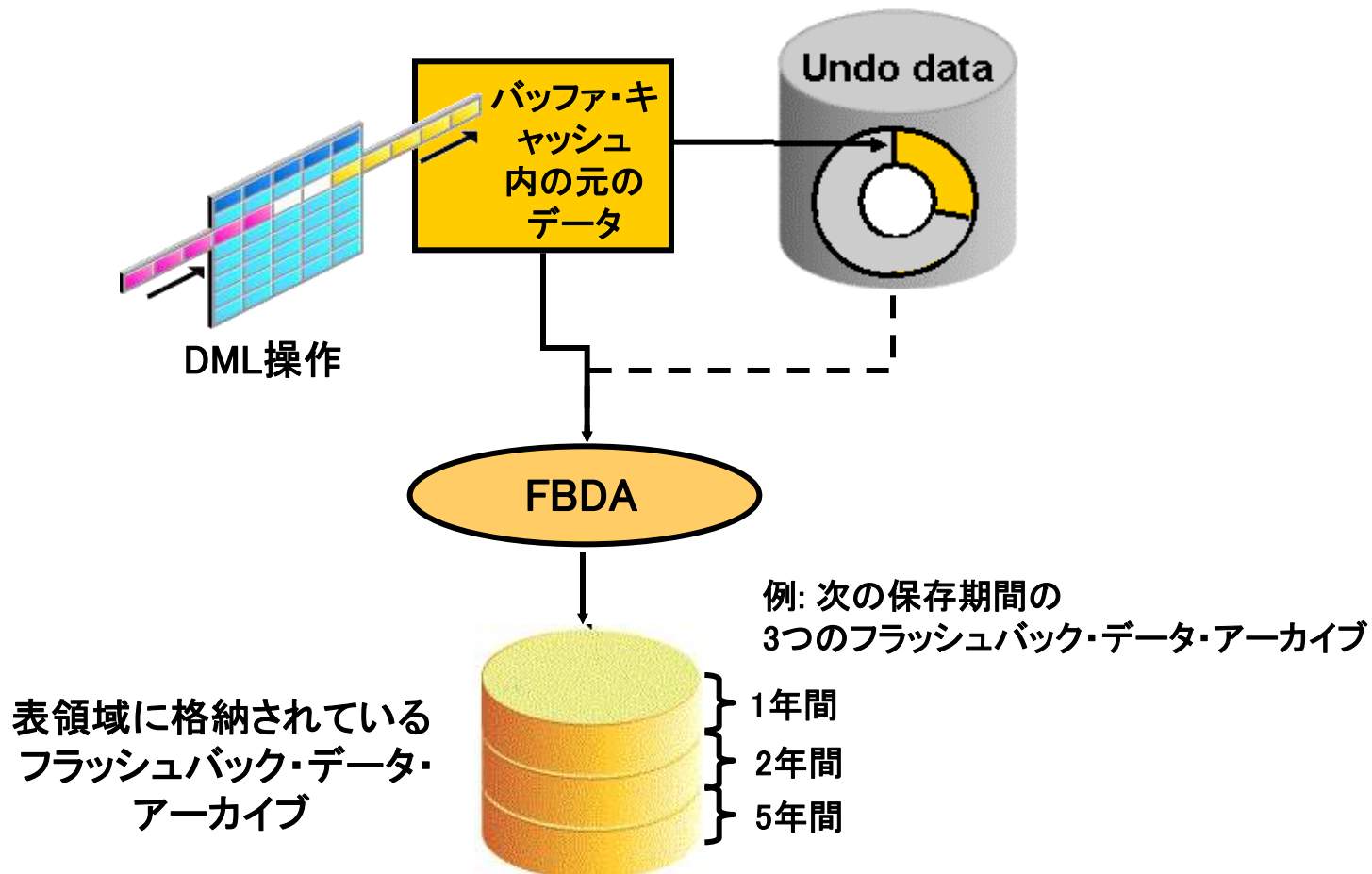
- 履歴データは変更できません。
- 指定した内容に従って保存されます。
- 保存ポリシーに基づいて自動的に消去されます。

- **効率**

- 履歴データを取得する際のパフォーマンスのオーバーヘッドが最小限に抑えられます。
- 表領域に圧縮形式で格納されるため、記憶域の要件が最小限に抑えられます。
- アプリケーションに対して完全に透過的です。
- 設定が容易です。

フラッシュバック・データ・アーカイブの使用

UNDO保存期間を超える長期間の保存要件の場合



フラッシュバック・データ・アーカイブの使用

履歴データにアクセスするための基本ワークフロー:

1. フラッシュバック・データ・アーカイブを作成します。

```
CREATE FLASHBACK ARCHIVE fla1  
TABLESPACE tbs1 QUOTA 10G RETENTION 5 YEAR;
```



2. FLA1アーカイブ内の表の履歴追跡を有効にします。

```
ALTER TABLE inventory FLASHBACK ARCHIVE fla1;
```



3. 履歴データを表示します。

```
SELECT product_number, product_name, count  
FROM inventory AS OF TIMESTAMP TO_TIMESTAMP  
( '2007-01-01 00:00:00', 'YYYY-MM-DD HH24:MI:SS' );
```

フラッシュバック・データ・アーカイブを設定している表でエラーになるコマンドすべてを選択

1. DELETE
2. UPDATE
3. DROP
4. TRUNCATE

Agenda

- 移行試験概要
- 解説
- 試験にあたり

OTNセミナーオンデマンド

コンテンツに対する
ご意見・ご感想を是非お寄せください。

OTNオンデマンド 感想



http://blogs.oracle.com/oracle4engineer/entry/otn_ondemand_questionnaire

上記に簡単なアンケート入力フォームをご用意しております。

セミナー講師/資料作成者にフィードバックし、
コンテンツのより一層の改善に役立てさせていただきます。

是非ご協力をよろしくお願いいたします。

OTNセミナーオンデマンド

日本オラクルのエンジニアが作成したセミナー資料・動画ダウンロードサイト

掲載コンテンツカテゴリ(一部抜粋)

Database 基礎

Database 現場テクニック

Database スペシャリストが語る

Java

WebLogic Server/アプリケーション・グリッド

EPM/BI 技術情報

サーバー

ストレージ



超入門! Oracle データベースって何
再生時間: 60分

100以上のコンテンツをログイン不要でダウンロードし放題

データベースからハードウェアまで充実のラインナップ

毎月、旬なトピックの新作コンテンツが続々登場

例えばこんな使い方

- 製品概要を効率的につかむ
- 基礎を体系的に学ぶ/学ばせる
- 時間や場所を選ばず(オンデマンド)に受講
- スマートフォンで通勤中にも受講可能



毎月チェック!



コンテンツ一覧 はこちら

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/ondemand/index.html>

新作&おすすめコンテンツ情報 はこちら

<http://oracletech.jp/seminar/recommended/000073.html>

OTNオンデマンド



オラクルエンジニア通信

オラクル製品に関わるエンジニアの方のための技術情報サイト

オラクルエンジニア通信 - 技術資料、マニュアル、セミナー

Oracleエンジニアのための技術情報サイト by Oracle Japan

新着情報を知りたい

技術資料を探したい

セミナーを受けたい

About

Oracleエンジニアの方がスキルアップしていただくために、厳選した情報をお届けしています

技術資料	<p>インストールガイド・設定チュートリアルetc. 欲しい資料への最短ルート</p>	アクセスランキング	<p>他のエンジニアは何を見ているのか？人気資料のランキングは毎月更新</p>
特集テーマ Pick UP	<p>性能管理やチューニングなど月間テーマを掘り下げて詳細にご説明</p>	技術コラム	<p>SQLスクリプト、索引メンテナンスetc. 当たり前運用/機能が見違える!?</p>

<http://blogs.oracle.com/oracle4engineer/>

オラクルエンジニア通信



製品/技術
情報



Oracle Databaseっていくら？オプション機能も見積れる簡単ツールが大活躍

セミナー



基礎から最新技術までお勧めセミナーで自分にあった学習方法が見つかる

スキルアップ



ORACLE MASTER ! 試験頻出分野の模擬問題と解説を好評連載中

Viva!
Developer



全国で活躍しているエンジニアにスポットライト。きらりと輝くスキルと視点を盗もう

<http://oracletech.jp/>

oracletech



あなたにいちばん近いオラクル



Oracle Direct

まずはお問合せください

Oracle Direct



システムの検討・構築から運用まで、ITプロジェクト全般の相談窓口としてご支援いたします。
システム構成やライセンス/購入方法などお気軽にお問い合わせ下さい。

Web問い合わせフォーム

専用お問い合わせフォームにてご相談内容を承ります。
http://www.oracle.co.jp/inq_pl/INQUIRY/quest?rid=28

※フォームの入力にはログインが必要となります。
※こちらから詳細確認のお電話を差し上げる場合がありますので
ご登録の連絡先が最新のものになっているかご確認下さい。

フリーダイヤル

0120-155-096

※月曜～金曜
9:00～12:00、13:00～18:00
(祝日および年末年始除く)

ORACLE

Hardware and Software **Engineered to Work Together**

ORACLE®